

# こどもソーシャルワークセンターにおける ヤングケアラー支援体制強化事業実施について

特定非営利活動法人 こどもソーシャルワークセンター

こどもソーシャルワークセンターでは滋賀県の補助事業として「ヤングケアラー支援体制強化事業」を実施し、以下の活動を行っています。今後ヤングケアラーの状況に置かれている子どもたちを支えるネットワークを築いていきたいと考えています。関係者の皆様にも、事業についてご理解いただき、周知いただけますと幸いです。

## ■ ピアサポーターの養成

家族のケアをしている・ケアの経験がある若者たちが集い楽しく過ごせる活動をしています。その若者ケアラーたちが、同じようなしんどさをもつ子どもたちの活動を企画運営するピアサポーターとして活躍するメンバーになっています。

### 若者合宿(8/21-22)

ヤングケアラーの若者たち11名が近江舞子で集い、水遊びやピザづくりを楽しんだり、ヤングケアラーについてのワークショップに参加しました。

### 居場所活動

毎週末に若者がゆっくり過ごせる居場所を開けています。57日実施、のべ147人が参加。



## ■ ヤングケアラーの子どもたちとつながる活動

直接ヤングケアラーの子どもたちの声を聴いて、その希望を実現する活動を行っています。

### 体験活動

ヤングケアラーの子どもたちが子どもらしく楽しく過ごせるよう、ピアサポーターが活動を企画・引率します。子どものべ48名、ピアサポーターのべ26名が参加。

### 配食活動

ヤングケアラーの子ども若者の家庭へお弁当・食品等を届けています。332食を届けました。



### 校内居場所カフェ

大津清陵高校昼間定時制と瀬田工業高校夜間定時制で、学校内の居場所活動をしています。計6回実施。

## ■ 啓発活動

各地へヤングケアラーの実態と支援のあり方についての講演にまわっています。計16回実施。また、ヤングケアラーについてのパネル展示も7か所で実施しました。

※活動実績は8月末時点。